

# 和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2010年第28号(週報)

2010年第28週(7月12日~7月18日)

## ◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

### 一 流行性耳下腺炎 : 田辺保健所管内で患者報告数多い! 一

田辺保健所管内の患者報告数は6.50人(前週:6.50人)で警報レベル基準値を超えています。岩出、御坊保健所管内の患者報告数は、それぞれ、3.50、4.00人で終息基準値を超えています。また、湯浅保健所管内では、注意報レベル基準値を超えています。

なお、海南保健所管内の患者報告数は0.50人(前週:9.00人)で終息基準値を下回りました。

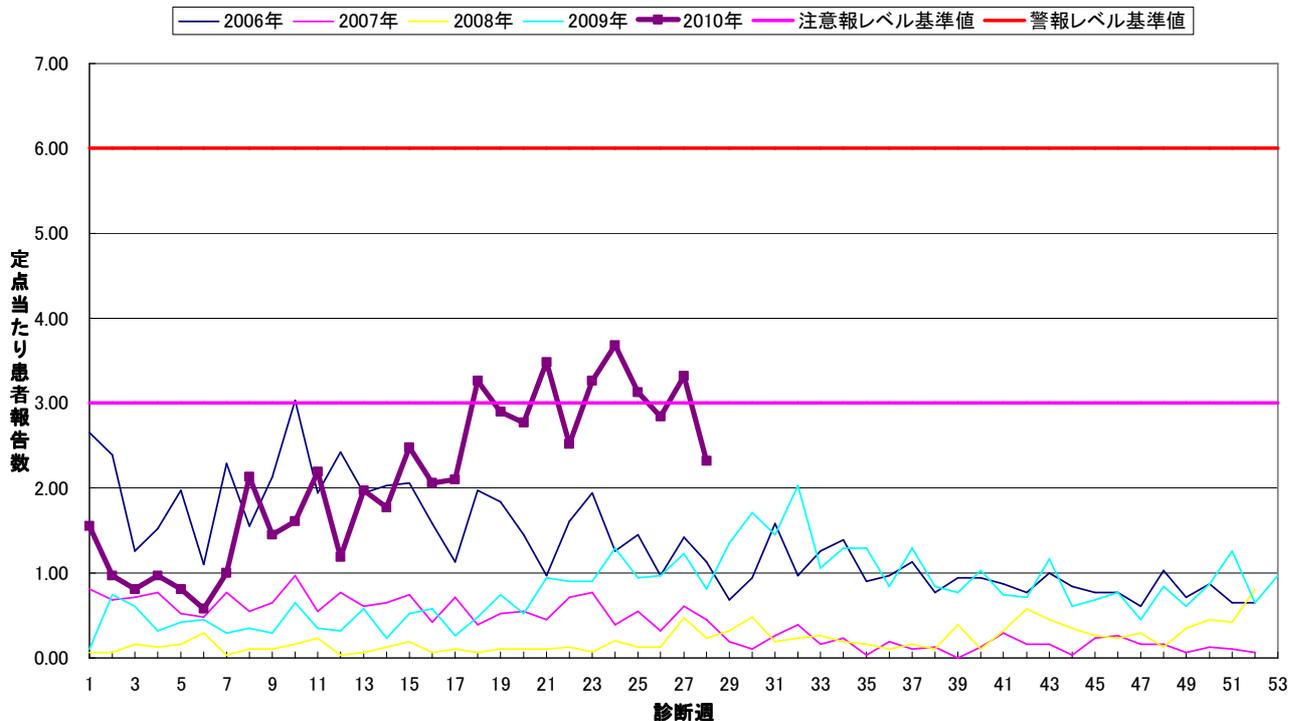
県全体の患者報告数は2.32人(前週:3.32人)と前週より減少しましたが、全国や県内の過去5年間の同時期と比較して非常に多い状況ですので、今後の動向に注意が必要です。

なお、流行性耳下腺炎の警報・注意報レベル基準値は警報が6.0人(終息基準値:2.0人)、注意報が3.0人です。(ともに定点当たり患者報告数)

流行性耳下腺炎(ムンプス、おたふくかぜ)の詳しい説明はこちら

[http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03\\_35.html](http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03_35.html)

流行性耳下腺炎(和歌山県全体)



－ **手足口病** ： **田辺保健所管内で患者報告数増加！！** －

田辺保健所管内の患者報告数は7.75人（前週：3.75人）で警報レベル基準値を超えています。湯浅保健所管内の患者報告数は2.67人（前週：2.67人）で終息基準値を超えています。県全体の定点当たり患者報告数は2.55人（前週：2.23人）と若干増加しています。今年は全国的に手足口病が早い時期から流行しており、検出病原体も中枢神経系合併症を起こしやすいエンテロウイルス71型が多く検出されているため注意が必要です。和歌山県内でも、エンテロウイルス71型が多く検出されています。詳しい内容は、[http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko/topics/ryukou\\_winter\\_2008/byougentai2010.htm](http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko/topics/ryukou_winter_2008/byougentai2010.htm) に掲載しています。

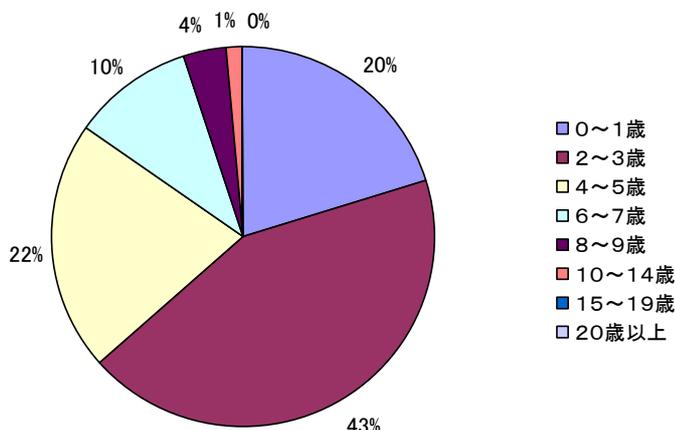
患者の年齢分布をみると、6歳未満の乳幼児が全体の約80%を占めていますので、保育所、幼稚園等では、手洗い、うがいなどの基礎的な予防を心がけて下さい。

手足口病の原因ウイルスは症状が無くなった後も、1ヶ月程度は糞便中に排泄されていますので、おむつ交換時や排便後等は、入念な手洗いを心がけて下さい。

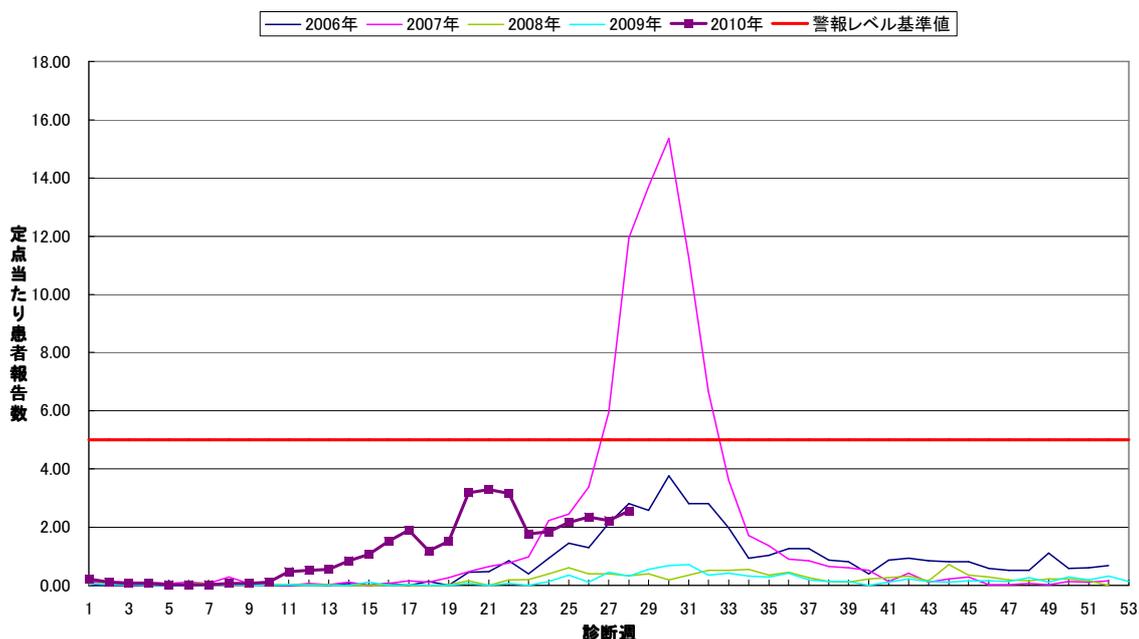
なお、手足口病の警報レベル基準値は5.0人（終息基準値：2.0人）です。（定点当たり患者報告数）注意報レベル基準値は設定されていません。

手足口病の詳しい説明はこちら [http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k01\\_g2/k01\\_27/k01\\_27.html](http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k01_g2/k01_27/k01_27.html)

手足口病患者の年齢分布(7/12～7/18報告分)



手足口病(和歌山県全体)



－ ヘルパンギーナ： 県全体の患者報告数は非常に多い！！ －

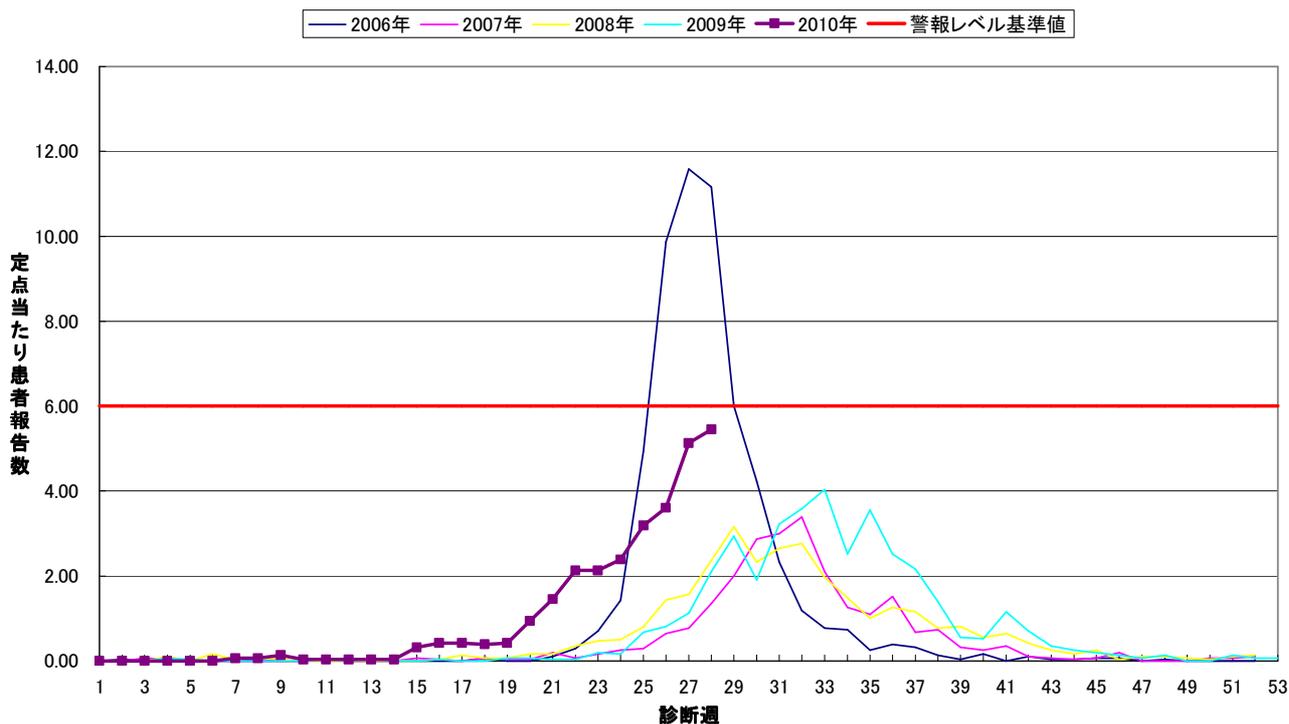
和歌山市、海南、岩出、田辺、新宮保健所管内で警報レベル基準値を超えています。

県全体の患者報告数は5.45人（前週：5.13人）と全国や県内の過去5年間の同時期の報告数と比較して多い状況が続いています。夏場に流行する疾病ですので、今後の動向に注意が必要です。

なお、ヘルパンギーナの警報レベル基準値は6.0人（終息基準値：2.0人）です。（定点当たり患者報告数）注意報レベル基準値は設定されていません。

ヘルパンギーナの詳しい説明はこちら ([http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03\\_08.html](http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03_08.html))

ヘルパンギーナ(和歌山県全体)



－ その他の感染症 －

伝染性紅斑：田辺保健所管内の患者報告数は1.75人（前週2.00人）となり、終息基準値を超えています。

県全体の患者報告数は0.35人（前週：0.45人）で特に多くはありません。

伝染性紅斑の警報レベル基準値は2.0人（終息基準値：1.0人）です。（定点当たり患者報告数）注意報レベル基準値は設定されていません。

## ◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

### <届出状況>

- 1) 当該週に診断された感染症のみ掲載しています。
  - 1類感染症：報告はありませんでした。
  - 2類感染症：結核 2名
  - 3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1名
  - 4類感染症：報告はありませんでした。
  - 5類感染症：報告はありませんでした。
  
- 2) 第1週から当該週までに診断された患者報告数を掲載しています。

疾病名	報告数
結核	123
細菌性赤痢	1
腸管出血性大腸菌感染症	13
A型肝炎	1
オウム病	1
つつが虫病	5
日本紅斑熱	3
レジオネラ症	3
アメーバ赤痢	2
急性脳炎	3
後天性免疫不全症候群	3
梅毒	2
破傷風	1
風疹	1

## ◆◆ 5類定点把握感染症（週報）について ◆◆

### <各保健所の警報注意報レベル状況>

#### 警報レベル

- 手足口病（湯浅、田辺保健所管内）
- ヘルパンギーナ（和歌山、海南、岩出、田辺、新宮保健所管内）
- 流行性耳下腺炎（岩出、御坊、田辺保健所管内）
- 伝染性紅斑（田辺保健所管内）

#### 注意報レベル

- 流行性耳下腺炎（湯浅保健所管内）

<年齢階級層別の患者報告数（和歌山県）>

（インフルエンザ）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

（小児科定点対象感染症）

		総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29
RSウイルス感染症	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告	4	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
	定当	0.13	-	0.03	-	0.03	-	-	-	-	0.03	-	0.03	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	12	-	1	-	-	2	-	3	2	3	-	-	1	-	-
	定当	0.39	-	0.03	-	-	0.06	-	0.1	0.06	0.1	-	-	0.03	-	-
感染性胃腸炎	報告	53	1	3	2	4	7	8	4	4	3	3	2	11	-	1
	定当	1.71	0.03	0.1	0.06	0.13	0.23	0.26	0.13	0.13	0.1	0.1	0.06	0.35	-	0.03
水痘	報告	26	1	3	5	3	4	3	4	1	1	-	-	1	-	-
	定当	0.84	0.03	0.1	0.16	0.1	0.13	0.1	0.13	0.03	0.03	-	-	0.03	-	-
手足口病	報告	79	-	3	13	18	16	13	4	5	3	3	-	1	-	-
	定当	2.55	-	0.1	0.42	0.58	0.52	0.42	0.13	0.16	0.1	0.1	-	0.03	-	-
伝染性紅斑	報告	11	-	-	-	1	2	5	1	1	-	1	-	-	-	-
	定当	0.35	-	-	-	0.03	0.06	0.16	0.03	0.03	-	0.03	-	-	-	-
突発性発疹	報告	16	-	4	11	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	0.52	-	0.13	0.35	-	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	169	1	12	35	31	22	22	28	7	6	3	-	1	-	1
	定当	5.45	0.03	0.39	1.13	1	0.71	0.71	0.9	0.23	0.19	0.1	-	0.03	-	0.03
流行性耳下腺炎	報告	72	-	-	2	5	7	12	13	7	8	5	3	8	1	1
	定当	2.32	-	-	0.06	0.16	0.23	0.39	0.42	0.23	0.26	0.16	0.1	0.26	0.03	0.03



<保健所別の患者報告数（和歌山県）>

(-: 患者報告がない、…: 保健所管内に定点が存在しない)

		和歌山市	海南	岩出	橋本	湯浅	御坊	田辺	新宮	串本支所
インフルエンザ	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告	1	-	1	-	-	1	1	-	-
	定当	0.11	-	0.25	-	-	0.5	0.25	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告	1	2	3	-	-	4	2	-	-
	定当	0.11	1	0.75	-	-	2	0.5	-	-
感染性胃腸炎	報告	36	2	4	7	-	2	2	-	-
	定当	4	1	1	1.75	-	1	0.5	-	-
水痘	報告	17	3	3	-	-	1	1	1	-
	定当	1.89	1.5	0.75	-	-	0.5	0.25	0.5	-
手足口病	報告	18	1	10	4	8	2	31	5	-
	定当	2	0.5	2.5	1	2.67	1	7.75	2.5	-
伝染性紅斑	報告	1	-	-	3	-	-	7	-	-
	定当	0.11	-	-	0.75	-	-	1.75	-	-
突発性発疹	報告	5	1	7	-	1	-	2	-	-
	定当	0.56	0.5	1.75	-	0.33	-	0.5	-	-
百日咳	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定当	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告	60	13	26	5	13	5	24	23	-
	定当	6.67	6.5	6.5	1.25	4.33	2.5	6	11.5	-
流行性耳下腺炎	報告	11	1	14	-	11	8	26	1	-
	定当	1.22	0.5	3.5	-	3.67	4	6.5	0.5	-
急性出血性結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	-	…	…
流行性角結膜炎	報告	-	…	…	…	…	…	-	…	…
	定当	-	…	…	…	…	…	-	…	…
細菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
無菌性髄膜炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
マイコプラズマ肺炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…
クラミジア肺炎	報告	-	…	-	-	-	-	-	-	…
	定当	-	…	-	-	-	-	-	-	…









**和歌山県感染症情報（WIDR）2010年第28号**

発行日：平成22年7月22日

発行元：和歌山県感染症情報センター

（和歌山県環境衛生研究センター内）

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail [e0318011@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0318011@pref.wakayama.lg.jp)

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

（お問い合わせ先）

和歌山県福祉保健部健康局難病・感染症対策課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2643

E-mail [e0503001@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0503001@pref.wakayama.lg.jp)

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意ください。